

富山県ものづくり産業未来戦略雇用創造プロジェクト 平成26年度の取組状況について

富山県ものづくり産業未来戦略雇用創造プロジェクトの概要

本プロジェクトのねらい

「富山県ものづくり産業未来戦略雇用創造プロジェクト」は、富山県が厚生労働省の補助事業として採択を受けた、平成26年度から28年度の3年間のプロジェクトです。

富山県では、本県ものづくり産業が特定の産業にのみ依存することなく、多様な成長産業へ多面的に展開する高度な産業構造への転換を図ることを目指しており、本プロジェクトは、高機能素材、デジタルものづくり、ライフサイエンスの3分野を対象に、企業の研究開発、販路開拓や人材確保・育成を総合的に支援するものです。

実施体制

統括コーディネーター

橋本和仁

東京大学大学院工学研究科教授
富山県ものづくり産業未来戦略会議議長

事務局長、商工労働部長
事務局次長、労働雇用課長
事務局員5名、関係課職員

研究開発担当

コーディネーター

藤城敏史

コーディネーター補佐

横川和弘

コーディネーター

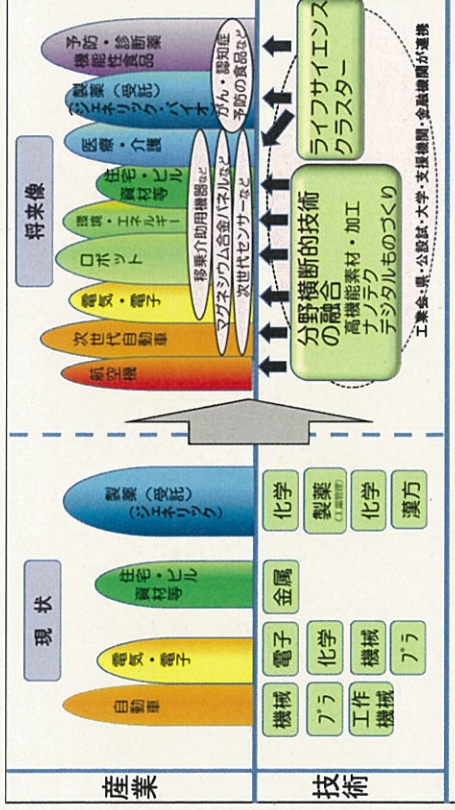
川合清史

コーディネーター

牧野博文

人材確保・育成担当

運営推進員
(会計処理事務等担当)



平成26年度事業概要

研究会事業

- 5テーマで研究会を開催 ○製剤開発・創薬実践セミナーを開催
- PMDA（独）医薬品医療機器総合機構）による講演会・個別相談会を開催

「富山県ものづくり総合見本市2015」の開催準備

「富山県ものづくり総合見本市2015」（平成27年4月23日(木)～25日(土)）の開催準備

人材確保コーディネーター配置事業

東京のコーディネーターが首都圏等の人材と県内企業の人材とマッチングを実施

高度ものづくり人材確保支援事業

高度で専門的な知識や技術等を有する人材を確保する中堅・中小企業に対する助成

ものづくり人材等育成支援事業（求職者向け）

求職者に訓練付き雇用を実施する中小企業に対する助成

デジタルものづくり人材育成支援事業（在職者向け）

3Dプリンターや産業用ロボットなどの操作技術等の研修

ものづくり人材パワーアップ研修事業（在職者向け）

若手技能者や中堅・中核技能者向けのキャリアに応じた階層別・テーマ別の研修

ものづくり研究会事業

研究会区分	内容	H26進捗状況
高機能素材 (富山県工業技術センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・高機能素材技術セミナー ・金属加工(摩擦攪拌、レーザー応用加工)や最先端樹脂加工(炭素繊維等)WG 	技術セミナー(レーザー応用加工WG)開催(10/28,11/21,12/15) <u>54名参加</u> 技術セミナー(摩擦攪拌WG)開催(11/12) <u>13名参加</u> 【今後の予定】 1月～ WG開催(レーザー応用加工、摩擦攪拌、最先端樹脂加工) 随時、試作検討会を実施
デジタルものづくり (富山県工業技術センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・3Dプリンター技術セミナー ・伝統工芸分野への応用WG(プロセス応用) 	技術セミナー(医療分野への活用)開催(11/14) <u>57名参加</u> プロセス応用WG(3Dプリンターの伝統工芸品の試作検討)開催(12/9) <u>9名参加</u> 【今後の予定】 2月～ 技術セミナー開催 随時、試作検討会
医薬工連携 (富山県新世紀産業機構)	<ul style="list-style-type: none"> ・大手企業との技術交流会 ・大規模展示会への出展 ・医療機器開発等の人材養成セミナー 	大手企業(渋谷工業株)との技術交流会の実施(8/21) <u>12名参加</u> 大規模展示会(ホスピタリティ)へ出展(11/12～11/14) <u>4団体出展</u> 医薬工連携人材養成セミナーの開催(10/8,10/24,11/25) <u>50名参加</u> 【今後の予定】 1/23 医薬工連携人材養成セミナーの開催(第4回)
次世代自動車 (富山県新世紀産業機構)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代自動車セミナー ・大手企業の工場見学・技術交流 ・大規模展示会への出展 	セミナー開催(9/22) <u>37名参加</u> 大手企業(三菱自等)工場見学(12/10・11) <u>22名参加</u> 大規模展示会(国際カーエレクトロニクス技術展)へ出展(1/14～16) <u>5社出展</u> 【今後の予定】 12月～3月次世代自動車実態調査(アンケート) 2月～ セミナー(実習含む)の開催(3回)
ロボット技術 (富山県新世紀産業機構)	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット技術セミナー ・ロボットカーや制御プログラミング、農林水産業用ロボットWG 	技術セミナー開催(9/2,12/8) <u>89名参加</u> 制御プログラミングWG開催(10/28, 11/4, 11/18, 12/2, 12/9, 12/16) <u>84名参加</u> ロボットカーWG開催(11/12, 11/14, 11/17, 11/26, 11/28) <u>45名参加</u> 【今後の予定】 1/29 農林水産業用ロボットWG開催 1月末 制御プログラミングWG開催

【その他の取り組み】

- OPMDA((独)医薬品医療機器総合機構)による講演会や個別相談会の実施(富山県新世紀産業機構) ⇒1/16,2/20に実施予定
- ものづくりシンポジウムの開催(富山県新世紀産業機構) ⇒3月に開催予定(ANAクラウンプラザホテル)
- 製剤開発・創薬研究実践セミナーの実施(富山県薬事研究所) ⇒12/11・12, 1/8・9に実施

富山県ものづくり総合見本市2015の開催準備

開催概要

- 開催日：平成27年4月23日(木)～25日(土)
- 会場：テクノホール、市体育文化センター
- テーマ：～とやまとつながる新たな世界～
- 対象業種：(従来)機械・電子 ⇒ (拡大)繊維、業業などを含むものづくり全般
- 総事業費：約127百万円

- ＜開催コンセプト＞
- ・ビジネスフェア(商談機会の創出等)
 - ・県民フェア(ものづくりマイナートの醸成)



開催準備(平成26年度)

- 国内外出展者の募集、バイヤーの来場勧誘
- ガイドブック、パンフレット作成等の広報

出展状況

H27.1.15現在

前回		今回	
国数	出展者数	国数	出展者数
国内	—	107	123
海外	7	129	147
合計	7	236	270

奈良県から新規出展
東京、神奈川、埼玉、長野などから出展

バトナム、インドネシア、フィリピン
から新規出展

開催内容

目的

内容

ビジネスフェア

県内外、海外の企業が集うビジネスマッチングの場の創出

○【新】県外バイヤーの招へい

- ・商談機能の強化
- ・出展業種の拡大による中小企業の出展を促進

○【拡】海外出展者・バイヤーの招へい

○【拡】講演会・セミナーの開催

○【新】出展企業視察、観光エクスカーションの実施

商談促進のための視察イベントの開催

○【拡】ものづくり教室の開催(充実)

○【新】県内企業の魅力発見企画の実施

- ・ものづくりマイナートの醸成—子供の理科離れ対策
- ・学生・生徒の県内企業への就職促進

○【新】コマ大戦等の賑わい創出事業の実施

- ・本県のものづくりの粋、をコマという身近なものを媒体に国内外にアピール

県民フェア

県民がものづくりに親しみ、企業を知る場の創出

○【新】県内企業の魅力発見企画の実施

○【新】県内企業の魅力発見企画の実施

○県産品(物産、伝統的工芸品)の展示・販売

○北陸新幹線沿線を中心に、県外バイヤーの招へいによる商談機能の強化

○出展業種の拡大により、県内中堅・中小企業の出展を増加

○商談専用スペースを確保し、商談件数を増加

○中国等の北東アジア地域に加え、**広く東南アジア等から出展者やバイヤーを招へい**

○県外の著名企業人を招へいした講演会の開催

○**東南アジア地域(タイ、バトナム、インドネシア等)から講師を招へいした投資セミナー**の開催

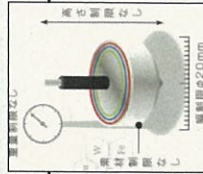
○商談後のフォローアップ対策として、**出展企業視察会の開催**

○**本県観光地を巡るツアーの実施**

○**子供(小・中)を対象に「ものづくり」の楽しさを体験**

○**学生・生徒を対象にした、「企業研究ラリー」の実施**
(ヤングジョブとやまと連携し、将来のものづくり人材の確保を図る)

○**「全日本製造業コマ大戦」とやまと特別場所の県内初開催**
(目標参加企業数32社に向け、現在募集中)



ものづくり人材等の確保・育成支援

人材確保コーディネーター配置事業

- 首都圏から優れた技術者等を発掘するための人材確保コーディネーターを東京に配置し、首都圏等から優れた技術者と企業のマッチングを支援

- 民間就職支援会社の再就職支援、転職支援等の幅広い人材データベースを活用し、マッチングに向けた支援を実施。
- セミナー等の開催によるUJターン希望者への情報発信(1/16・17「富山県ものづくり企業魅力発見cafe」を東京で開催)

高度ものづくり人材確保支援事業

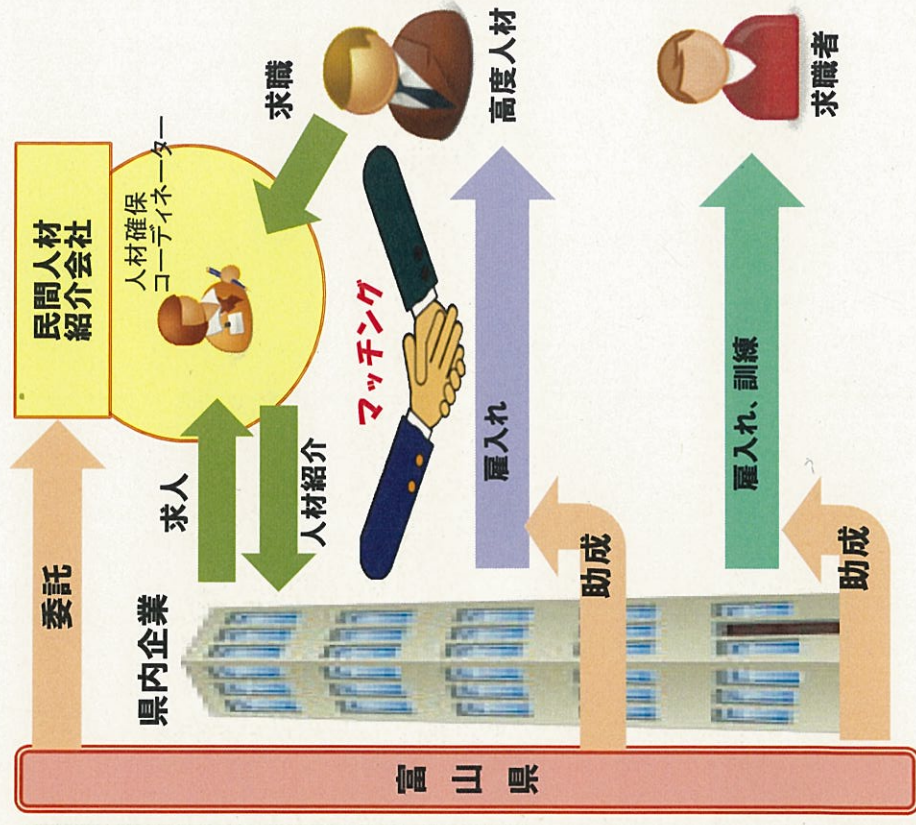
高度で専門的な知識や技術等を有する人材を確保する中堅・中小企業に対する助成制度

対象経費	雇用者の人件費、人材紹介会社等への紹介手数料
助成率・額	【助成率】中小企業；80% 一定の要件(※)を満たす中堅企業；50% (※)売上高500億円以下の企業で研究開発に従事する技術者を雇用 【助成額】1人上限200万円(対象期間6ヶ月) 1社2名まで

ものづくり人材等育成支援事業

求職者に訓練付き雇用を実施する中小企業に対し、雇用者の人件費及び訓練費用を助成

対象経費	雇用者の人件費、訓練費用(指導する従業員の人件費を含む。)
助成率・額	【助成率】80% 【助成額】1人上限月額28万円(対象期間6ヶ月) 1社5名まで



デジタルものづくり人材育成支援事業

事業概要

技術専門学院

ものづくり企業等で近年急速に導入が進む3Dプリンターや産業用ロボット制御技術などのデジタルものづくりに関する在職者向けの講座を実施

コース内容等

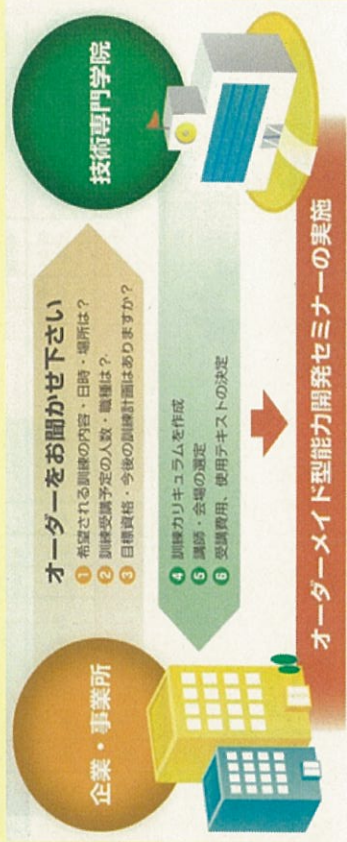
①レディーメイド型 ～ 事前に日時、内容を設定して実施 ～ (各コース定員10人)

実施状況	内容	日程	受講者数	受講費用
・3D CAD入門	簡単な3Dモデリングの作成、図面化	10月27日(月)、28日(火)、30日(木)、31日(金)	5社5人	6,000円/人
今後の予定 (受講申込状況 平成26年12月末現在)				
・PLC制御プログラム及びPLCによるFA入門	シーケンス制御・PLC・制御機器の基礎、擬似生産システムの自動化	H27. 1月17日(土)、18日(日)	(6社6人)	7,500円/人
・3Dプリンターの概要および入門	概要、モデリング、操作方法	H27. 2月7日(土)、28日(土)	(7社9人)	8,000円/人
・住宅プレゼンテーション	住宅の間取りプラン、3D(立体)による建築パースなどの提案資料の作成	H27. 3月9日(月)、10日(火)、12日(木)、13日(金)	(4社4人)	4,900円/人

②オーダーメイド型 ～ 企業ニーズに対応 ～

・カリキュラム内容、講師、場所など、小規模企業等の要望に応じた講座の実施に向け調整中

コース(例)	講座内容(例)
・3Dプリンターモデリング技術	モデリング、操作方法など
・NCプログラミング技術	NC言語、切削加工プログラミングなど
・シーケンス制御技術	シーケンス図の読み方、各種回路など



事業概要

活力あるものづくり人材を育成するため、ものづくり企業勤務の技能者を対象に、キャリアに応じた段階的なスキルアップを図るための研修を実施。

実施結果

○ スタートアップコース <勤務経験5年程度までの若手技能者等を対象>

ものづくり現場の技能者が持つべき、安全や作業改善スキルの習得、チャレンジマインドの醸成。

《第1回》ものづくり基本スキル編 【7月2日(水)・3日(木)開催＝16社 22名受講、「受講者満足度」※1 90%】

ものづくり企業経営者の講話、作業の効率化・安全意識の高揚にかかわる実技講習、生産現場における基本姿勢の習得、企業見学など

《第2回》作業改善基礎編 【8月6日(水)・7日(木)開催＝19社 27名受講、「仕事に役立つ」※2 96%】

5S活動、作業の見える化等の改善手法の基本の習得、コスト意識の醸成など

《第3回》チャレンジ人材育成編 【9月3日(水)・4日(木)開催＝11社 14名受講、「仕事に役立つ」※2 100%】

創意工夫のための創造的的思考力、グループ活動のコミュニケーションスキル、自発性向上、問題発見・解決スキルの習得など

○ キャリアアップコース <勤務経験10年程度の中堅技能者等を対象>

企業内の中核技能者として、現場改善やコスト・生産技術マネジメントスキルの習得。

《第1回》コストマネジメント編 【11月5日(水)・6日(木)開催＝13社 17名受講、「仕事に役立つ」※2 100%】

コストに対する考え方、ムダ・ロスの見つけ方、バリュー・エンジニアリングの基礎の習得など

《第2回》生産技術スキルアップ編 【12月3日(水)・4日(木)開催＝14社 18名受講、「仕事に役立つ」※2 100%】

工程の設計・管理、品質管理マネジメント、デザイン・レビューの考え方・進め方の習得など

受講者の声

- 他社の同世代の人たちが集まって演習ができて、良い経験となった。
- 現場で働いているだけでは見つけることのできない課題に気付くことができた。
- 詳しく説明を受けたので理解できた。明日からの仕事に役に立てたい。

現場力アップ!!



ものづくり企業経営者による講話
(㈱石金精機 清水社長)



実技講習(測定器の使い方)



グループワーク(作業改善)

※1 「受講者満足度」
受講者アンケートにおいて、
受講したことが良かった、
良かった」と回答した者の割合

※2 「仕事に役立つ」
受講者アンケートにおいて、
受講したことが仕事に「大いに
役立つ」、「多少役立つ」と回答
した者の割合